

感染症の流行・発生状況について
2025年第35週(8月25日～8月31日)診断分

● 警報・注意報(県全体)

警報	伝染性紅斑
注意報	なし

● 疾患別警報レベル・注意報レベル(各保健所)

警報レベル ・伝染性紅斑(中部保健所、八重山保健所)	注意報レベル なし
-------------------------------	--------------

● 2025年第35週全数報告について(南部保健所管内)※先週までの訂正追加報告も含む

《二類感染症》 ・結核 2件	《五類感染症》 ・後天性免疫不全症候群 (HIV感染症を含む) 1件 ・侵袭性肺炎球菌感染症 2件 ・梅毒 1件 ・百日咳 3件
-------------------	---

● 南部保健所からのお知らせ

「手洗い」、「咳エチケット」、「換気」等の感染予防策の実施にご協力よろしくお願いします。

1)伝染性紅斑(りんご病)

感染症発生動向調査による保健所の医療機関からの伝染性紅斑の2025年第30週の報告数が定点あたり2.0人を超えたことで警報が発令されました。第34週定点あたり1.56人(報告数39人)と比べ第35週定点あたり1.44人(報告数36人)とわずかに減少したものの、警報発令は継続中です。

南部保健所においては第34週定点あたり1.17人(報告数7人)、第35週定点あたり0.5人(報告数3人)と減少しております。

伝染性紅斑は飛沫感染により感染するため咳エチケットや手洗い等の標準的な対策が有効で、予防のためのワクチンはありません。妊婦に感染すると流産・死産や重度の貧血、胎児水腫の恐れがあるため、妊婦は流行している施設や集団へ接触しないよう注意が必要です。

2)新型コロナウイルス(COVID-19)感染症

感染症発生動向調査による本県の医療機関からのCOVID-19の報告数は2025年第35週で定点あたり6.51人(報告数293人)と先週より減少しており、南部保健所においても第35週で定点あたり8.67人(報告数104人)で減少はしているものの、県内最多の人数となっています。

3)百日咳

本県から令和7年7月25日付けで百日咳が過去最多ペースで増加しているとのプレスリリースがありました。詳細につきましては以下のリンクをご参照ください。

<https://www.pref.okinawa.jp/press/1034048/1035861.html>

感染症発生動向調査による本県の医療機関から百日咳の届出が2025年第35週時点で累計994人と、全数把握となった2018年以降では過去最多であった2024年の85人を大きく上回っており、増加しております。

南部保健所管内においても百日咳の報告数は2025年第35週時点で累計268人となり、本県と同様に過去最多であった2024年の44人を大きく上回っております。

百日咳は感染力が強く、乳幼児が感染すると重症化あるいは死にいたることもあります。感染対策には予防接種が非常に重要ですので、生後2か月になった乳児は速やかに五種(四種)混合ワクチンの接種を開始しましょう。乳幼児でまだ予防接種を受けていない場合は早めに接種をしてください。また、児童、生徒や成人では一般的に軽症となる傾向がありますが、ワクチン未接種の新生児・乳児に対する感染源となりうるため、咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。

発熱、長引く咳など体調不良時には、かかりつけ医に相談、受診もしくは、受診医療機関に迷う場合は、「おきなわ＃7119電話相談」(＃7119 若しくは 098-866-7119)へご相談ください。

※定点医療機関とは、インフルエンザなどの感染症について、患者の発生情報を提供する医療機関のことです。定点1医療機関あたりの平均報告数で、感染症の流行状況を把握しています。

沖縄県全体報告数

南部保健所管内報告数

疾病名	定点区分	32週	33週	34週	35週	35週 (定点あたり報告数)
		8/4	8/11	8/18	8/25	
インフルエンザ	インフルエンザ	177	164	124	103	(2.29)
咽頭結膜熱	小児科	10	16	17	14	(0.56)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	20	27	21	31	(1.24)
感染性胃腸炎	小児科	121	69	119	94	(3.76)
水痘	小児科	3	3	11	3	(0.12)
手足口病	小児科	23	13	17	25	(1.00)
伝染性紅斑	小児科	50	29	39	36	(1.44)
突発性発疹	小児科	11	9	10	10	(0.40)
ヘルパンギーナ	小児科	5	7	5	7	(0.28)
流行性耳下腺炎	小児科	2	0	3	1	(0.04)
急性出血性結膜炎	眼科	2	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	19	25	33	44	(4.89)
細菌性髄膜炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	1	1	0	1	(0.14)
マイコプラズマ肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)
クラミジア肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)
RSウイルス感染症	小児科	42	25	20	28	(1.12)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	0	0	0	(0.00)
COVID-19	COVID-19	469	379	369	293	(6.51)

32週	33週	34週	35週	35週 (定点あたり報告数)
	8/4	8/11	8/18	8/25
84	72	37	37	(3.08)
3	0	7	3	(0.50)
6	4	3	3	(0.50)
47	29	72	46	(7.67)
1	1	2	0	(0.00)
4	1	6	2	(0.33)
4	1	7	3	(0.50)
2	3	3	2	(0.33)
0	2	2	3	(0.50)
1	0	1	1	(0.17)
0	0	0	0	(0.00)
6	13	10	23	(7.67)
0	0	0	0	(0.00)
0	1	0	0	(0.00)
0	0	0	0	(0.00)
0	0	0	0	(0.00)
0	0	0	0	(0.00)
1	3	4	2	(0.33)
0	0	0	0	(0.00)
156	129	138	104	(8.67)

警報

注意報

※クラミジア肺炎については、オウム病を除く。